



かしこく、やさしく、たくましく 誠実で何事にもベストを尽くす児童の育成

学校 HP https://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/swas/index.php?id=hayakawa_s

熱中症にならないために(お願い)

先日、関東地方も梅雨入りし蒸し暑い日が続いています。学校では、6月24日からプールでの学習が始まり、子どもたちの歓声が聞こえています。強い日差しに熱中症が心配になります。現在その対策として、小田原市内の学校では、WBGT(熱中症指数)が31を超えたときには、原則屋外での活動は中止にしています。これはプールでの活動も同様です。



朝、子どもたちの登校を通用門で迎えています。元気にあいさつができていいのはいいのですが、帽子をかぶっていない子が目立ちます。梅雨の晴れ間の日差しは朝からとても強いので、夏の間は帽子の準備をお願いします(帽子の形や素材などにきまりはありません)。学校では、休み時間に外で遊ぶ時にも帽子をかぶるよう指導していますのでご協力をお願いします。

いろいろな考えがあっていいね

6月11日の朝、全校道徳がありました。「人によっていろいろな考えがあることを知る」がテーマです。まず、集まれゲームをしました。いろいろな学年をいれてタンバリンが鳴った数的人数でグループを作ります。はじめは声をかけ合うことができず時間がかかってしまいましたが、何度かやるうちに早くなってきました。



次になかよし班で集まり、理由を話そうゲームをしました。給食のメニューや遊びなど自分が好きなものを3つの中から選びます。その際、どうして好きなのか話しました。

ゲームをやった振り返りを簡単にした後、「どんなかんじかな」という本の紹介を聞きました。この本は図書室にもあり、多様性について知ることができます。

最後に感想を聞きました。「普段、あまり話さない人とも話すことができてよかった。」



「いろいろな意見があってよかった。」「集まれゲームで声をかけてもらってうれしかった。」「みんなで話し合ったとき、いろいろな意見があって面白かった。」などの声が聞かれました。早川小のよさは、学年を越えて仲がいいことです。自分とは違ういろいろな人と関わりながら、今後も学校生活を過ごしてほしいと思います。次回は12月を予定しています。

本物と関わる、本物から学ぶ

プール清掃の前につかまえたヤゴやオタマジャクシを教室で育てている4年生の子が「校長先生、ヤゴがトンボになりました。」と声をかけてくれました。どれどれと見に行くと、もうすっかり羽を伸ばしたトンボと、ついさっき羽化が終わったトンボがいました。羽化したばかりのトンボは普段見かけるトンボには見えません。映像資料では見ることができますが、本物を見ることで子どもたちは感動し、きっと愛情をもって見守っていくと思います。この時期、教室にはいろいろな生き物があります。わかあゆ級では、カブトムシの幼虫が

さなぎになっていました。1年生の廊下にはアゲハの幼虫が茎に止まってじっとしています。2年生も育てているオタマジャクシは足が生えそろいカエルになったものがずいぶんいます。体を変えていく生き物の不思議や命の大切さなどが実感できる学びになればと思います。



5年生は森林学習のまとめとして、箸づくりを行いました。作り方は木工加工の園部産業の方や森の先生方が教えてくださいました。材料は、5月に見学したヒノキの間伐材を使います。子どもたちは、かんなを使って削っていきます。力の入れ方が難しかったのですが、少しずつ慣れて上手に削れるようになってきました。完成したものに名前やイラスト描きました。3回の森林学習を通して、「積極的に木を使うことは森を守ることに繋がる。」という言葉の意味を子どもたちは実感できたと思います。



6年生は、小田原ちょうちんづくりに挑戦しました。言葉やイラストを描いた和紙をちょうちんの骨組みに貼り付けていきます。難しい作業なので、ちょうちん保存会のボランティアの方がわかりやすく教えてくださいました。小田原の伝統工芸であるちょうちんを実際に作る活動は、子どもたちにとって郷土の文化を感じることができるとてもいい活動だと思います。



ちょうちんづくりは、市内25校の小学6年生が行います。子どもたちが作ったちょうちんはお堀端に飾られる予定です。楽しみに。

第1回学校運営協議会

6月13日、第1回目の学校運営協議会が開催されました。運営協議会は地域団体の代表者を委員として、課題解決に向けて取り組んでいく組織です。

今回は、4月からの学校生活の様子や学校経営計画、学校評価などについて説明した後、地域の大人と子どもたちの顔の見える関係づくりに向けた取り組みについて協議しました。「防災訓練の場を活用したらどうか。」「子どもたちだけでなく地域住民が気持ちのよいあいさつができるように啓発ポスターや動画、キャラクター募集をしてみてもは。」「運営協議会主催であいさつ運動を行ってはどうか。」「夏のラジオ体操実施に向けて、事前に行えないか。」などたくさんのご意見をいただきました。内容を整理し具体的な取り組みへとつなげていきます。後半は、スライドでは伝わらない授業の様子を参観していただきました。



なお、4月から毎月7日に有志で行っていたあいさつ運動は、学校運営協議会主催の活動となりました。7月は7日が日曜日のため8日に行います。皆様のご参加お待ちしております。

保護者の皆様へ(お願い)

- ・お子様が欠席、遅刻、早退をする場合は、必ず保護者から学校へ連絡してください。さくら連絡網(当日朝7:50まで)、または連絡帳、電話(22-4892)にてお願いします。
- ・学校へ電話でご連絡をくださる際には、電話に出た職員へ、お子様の学年・お子様のお名前・保護者のお名前をお伝えくださいますようお願いいたします。

今号よりスマートフォンでの閲覧を考慮した構成にしてみました。